がんばる人

顔のたるみやシワを改善

「ル・アルファ」 福井 真美さん(45)

看護師から美容の世界へ

両親の背中を見て家業である建設業を受け継ぐことを決めた佐々木さん。看護師から美容で皆をキレイにしたいと昨年、たるみ・シワの専門店をオープンした福井さん。

きっかけは学生時代の写真との違いに、愕然としたことでした。整形や高級な化粧品ではなく、表情筋を鍛える施術や、引き上がった自分の顔に感動し、この技術を習得しました。「若返りを実感された時、お客様の反応が何よりも嬉しい」と笑顔です。

松山市古川南1の15の23 ソレジオ椿201号（☎080・7827・3543）

次期代表を目指して

「八松硝子建材株式会社」 佐々木 梨沙さん(27)

「家業をみんなで守っていく」

両親の背中を見て家業である建設業を受け継ぐことを決めた佐々木さん。看護師から美容で皆をキレイにしたいと昨年、たるみ・シワの専門店をオープンした福井さん。

きっかけは学生時代の写真との違いに、愕然としたことでした。整形や高級な化粧品ではなく、表情筋を鍛える施術や、引き上がった自分の顔に感動し、この技術を習得しました。「若返りを実感された時、お客様の反応が何よりも嬉しい」と笑顔です。

松山市古川南1の15の23 ソレジオ椿201号（☎080・7827・3543）

ん。ゴミ拾いなど小さな仕事から始め、一歩一歩着実にできることを増やしていきました。

今では一般家庭のガラス修繕を任されるようになり、資格も取得。できなかったことを乗り越えられた瞬間に、自分自身に眠っていた可能性を実感したと言います。

「一つひとつの成功体験が自信になっています。信頼されるリーダーを目指したい」と笑顔でした。

松山市来住町14の4（☎089・975・3309）

原因の根本をなおそうと調べているうちに、名古屋のエステ店を見つけました。表情筋を鍛える施術や、引き上がった自分の顔に感動し、この技術を習得しました。「若返りを実感された時、お客様の反応が何よりも嬉しい」と笑顔です。

松山市古川南1の15の23 ソレジオ椿201号（☎080・7827・3543）

お得な情報やクーポンを配信！
マイタウン公式ライン再始動！！
コチラから登録！▼
LINE

global citizens

地球市民 vol.14 シンガポール編

株式会社伊予銀行 常務取締役
佐賀山 隆さん(57)
さがやま たかし

1967年8月24日生まれ、今治市出身。立教大学法学部卒。伊予銀行入行。2023年6月伊予銀行常務取締役、いよぎんホールディングス常務執行役員就任。

商社としての赴任地では“初級編”

シンガポールに多く進出している愛媛の海事関係企業の支援や販路拡大を目指し、銀行業務が可能な支店を開設するために2016年に赴任し、21年まで滞在した。支店を開設したのは全国の地銀では2番目。「海外経験もなく、最初は英会話ができずスタッフとのコミュニケーションに苦労しましたね」と苦笑する。同国には税金の優遇制度があり、ASEANの中心であることから世界の海事企業が多く進出しているなかで営業。日本から進出している海運、造船会社、商社からの紹介で地元企業に足を運ぶ一方、海事関係のパーティーなどに積極的に参加してビジネスのきっかけを作りに奔走。外国企業など約50グループとの取引を滞在中に築き上げた。「いつもフレンドリーになることを大切にしました」と語る一方で「部下の頑張りに支えられた」と話す。

シンガポールについては「商社での赴任地としては“初級編”と言うそうで、ビジネスはしやすい」。多民族国家で外国人には寛容。治安も良く、街もきれいで観光にも適しているという。また国土も狭く資源もないため、優秀な

「転職で人生のスキルを上げる国」

人材育成が国の方針。そのため激しい学歴社会で「小学校6年で進路は決まる」と言われるほど。「だから野心的で賃金の要求にも厳しく、賃金次第で短期転職する“ジョブホッピング”は当たり前。ジェンダーギャップもなく、転職で人生のスキルを上げることを目指している」と人材の流動化が経済を支えているという。

▲伊予銀行シンガポール支店のスタッフと共に

国民は親日的だがあいさつはあまりしないという風習だったが、改善するために、毎朝、スタッフ全員に「モーニング」と声をかけ続けるなどして最後は全員があいさつする習慣が定着したと目を細める。

生活では物価は高く、休日のゴルフ代は約5万円で「橋やフェリーで1時間で行けるゴルフ代の安いマレーシアやインドネシアに行っていましたよ」と笑う。

海外の経験について「固定観念にとらわれず柔軟性を持つ考え方が大切だと思いましたね。そして、若者は自分を磨いて生活水準を上げるアグレッシブな生き方に刺激を受けてほしいですね」と話す。

城山太郎 特別寄稿

松山城山土砂崩れの説明会で波紋

次期市長選に有力若手県議が出馬を決意か

松山城城山の土砂崩れ災害を受けて、松山市が2月に松山市緑町の住民らに開いた説明会。野志克仁市長は「緊急車両用道路の設計、施工に問題はなく、災害を回避したりすることは不可能で、その管理にも瑕疵（かし）があったは言えず、公の営造物が安全性を欠いたとは言えず、従って国家賠償法に基づく賠償は難しい」と述べて市に問題はなかったと明言。出席した約80人の被災者らは「客観的、公平的に調べてほしい」と改めて第三者による再検証を求めるなどしたが、市側は検証済みとして拒否した。会場からは「責任逃れか」「7か月間もほったらかしにされた我々のことを考えて欲しい」「この7か月で市長としてやるべきことがあったのでは」と不満をぶつける声が相次いだ。説明会後、参加者は「野志市長の言葉は木で鼻をくくったような棒読み。まるで住民を相手に裁判所で争っているような口調だった」「将来の訴訟を警戒しているような口ぶりに終始した」と反発した。

城山 太郎（しろやま たろう）
1955年愛媛県生まれ地方新聞社記者、全国新聞社記者を経る。愛媛の政治経済誌「海南タイムズ」で18年間に渡り政治コラムを執筆する。

続きを読みたい方は下記のQRコードへどうぞ

ペットと守る人の心

特定非営利活動法人 あいはぶ

代行で共に暮らせる毎日を

特定非営利活動法人あいはぶ・Ｉｈａｖｅのペットサービス事業部が先ごろドルチェ動物病院で無料しつけ相談会を行いました。

このサービスは、重度訪問介助員として働く中谷さん（39）が「離れて暮らす家族のペットを代わりに世話できたら」と考え、理事長に提案したことをきっかけに始まりました。

入院や高齢を理由にペットの世話が難しくなり、共に暮らせなくなるという社会課題に向き合い、福祉の専門家とともに解決策を考案。「介助が必要な方こそ、ペットによる癒しが必要」という思いから、安心して飼い続けられる環境を届けています。

トリミングや遊び代行、しつけ、シッター、病院やドッグランへの送迎などを提供し、愛媛県全域で飼い主さんとペットの暮らしに寄り添っています。「重度の障がいがある方でも飼育は可能です。飼い主さんができないことは、私たちがサポートします」と中谷さんは笑顔で話します。

ペットたちの力を借りながら、飼い主さんの心に元気を届ける自立支援に取り組んでいます。

▲利用者の介助を行う中谷さん

▲重度訪問介護も行う同団体

▲飼い主の心を支えるペットたち

NEWフェイス

アカカンガルーの赤ちゃんが、お母さんの「ルーピン」の袋から顔を出しました。

8月のイベント情報

夜の動物園開催！
夜9時まで動物園をお楽しみいただけます。夜の動物たちの様子を観察してみませんか？
●日程：8/2、9、16、23、30(いずれも土曜)
●入園：9:00～19:30(閉園 21:00)

愛媛県立 とべ動物園

住所/伊予郡砥部町上原町240
営業時間/9:00～17:00（入園は16:30まで）
休園日/月曜日（祝日の場合は翌平日）
TEL/089-962-6000
入園料/大人600円、高齢者300円、高校生200円
小中学生100円、幼児・障害者手帳お持ちの方無料
詳細はHPをご確認ください。

気になる動物園を調査

とべ動物園の飼育員さんに聞く ★動物のひみつ★

皆さんの大好きなとべ動物園。同園の飼育員さんにインタビューし、遊びに行った時だけでは分からない動物の秘密を教えてもらう第56弾！今回はカバの紹介です。

第56回 カバ編

カバも歯が命！

カバの歯は40本あります。このうちの門歯(前歯)と犬歯は一生伸び続けるため、プールに丸太を入れて齧らせたり、飼育員がやすりで削ったり、ノコで少しずつ切ったりしています。また、奥歯に乾草などの餌が挟まっているので、ホースの水で流すことも。このホース遊びが、カバたちはとても大好きなようです。

ハグラーとミミです

とべ動物園では現在、ハグラー♂とミミ♀の2頭のカバを飼育しています。2頭とも30歳を超えていますが毎日よく食べ、よく動き、よく寝て元気に過ごしています。そんなカバを飼育する上で欠かせないのは「歯のチェック」です。

水中に適した体

カバはアフリカの北部を除く河や湖に生息しています。水中生活に適応した進化をしていて、目、鼻、耳が顔の上部で一直線に並んでいることにより、顔の一部を出すだけで周りの状況を確認し、呼吸をすることができます。また、交尾や出産、授乳の多くを水中で行う珍しい哺乳類です。

写真提供／愛媛県立とべ動物園様